

通信

NO. 25
平成27年2月号

ビジネス総研株式会社

福岡市博多区博多駅前4丁目
33番11-702号
☎092-409-4177

幽玄。普賢岳



島原半島に層雲がかかり、普賢岳が雲から頭を出していました。

この日は、空気が澄みわたり、対岸の小長井からの眺めは、きらめく海、かすむ島原の街並み、通りかかる船、そして、層雲と幽玄の普賢岳とこの時季の絶景でした。

○●○○●○○●○○●○○●

プラズマローゲン

毎日放送系のテレビ番組「夢の扉+」で認知症の治療薬の開発が進んでいることを知った。

鬼は～外！福は～内！

「鬼は～外。福は～内」鹿島市の祐徳稲荷神社の節分祭。威勢よく豆まき神事が執り行われた。祐徳稲荷神社は、日本三大稲荷の一つに数えられ、商売繁盛、家運繁栄などの



祈願に年間300万人の参拝客がある神社。2月の初午際は商売繁盛の祈願で、多くの参拝者がある。

これは、九州大学名誉教授の藤野武彦先生の研究によって「プラズマローゲン」という物質によって、記憶力がよみがえるといった内容だった。

この番組内での臨床結果は、4例中2例の50%が改善し、ベテランの介護者も驚く改善事例として紹介されていた。

藤野武彦先生は、九州大学で「健康科学」という新しいサイエンスに挑戦され、その成果の一つとして1991年に「脳疲労」概念を提唱。実際に「脳疲労」を解消し脳を活性化する手法であるBOOC S（脳指向型自己調整システム）理論を創出され、この理

論から生活習慣病の改善などの分野で大きな成果をあげられ、今、認知症に関する研究も進められている。

とくに、認知症の治療に関しては、「プラズマローゲン」という物質の抽出に苦労されたが、他の研究者の協力を得て成功されている。

このことによって、世界的な課題となっているアルツハイマー病や認知症の治療に光を見いだせるような成果を切り開いてこられている。

この「プラズマローゲン」については、福岡市内に「プラズマローゲン研究会」が設立されている。

この「通信」の封筒詰めと宛名シール貼りは、「障がい者の仕事をつくる」NPO法人ホーキーズの皆さんにお願いしています。一生懸命、丁寧な作業を心がけていますが、多少のずれやしわ、ゆがみなどはご容赦ください。



映画大好きな山ちゃん、毎回、自分の言葉で執筆します。

ネイチャー



監督：パトリック・モリス
ニール・ナイチンゲール
日本語版ナレーション：
滝川クリステル
2013年 英：東宝東和

滝川クリステルさんのナレーションによって命すら体感できる地球旅行。そして、未知なる世界に旅立てる映画です。

世界最高峰の自然ドキュメンタリー制作チーム BBC EARTHと、ハリウッドの3D撮影技術が出会いこの映画を製作。人類がまだ知らない大自然の王国を「体感」させることに成功した。

撮影日数573日、2.4トンのカメラ機材を使って、熱帯雨林や燃え盛る火山、灼熱の平原、多くの生物が暮らす海中、激流が直下する滝など、凄い感動の体験が実現する。ぜひ、この感動を観て、実感していただきたい。

くまさんの コンサル日誌



似顔絵作家の小西みどりさんに描いていただきました。

どうなる介護

介護報酬2.27%の引き下げ

政府は、2015年度の介護報酬を2.27%引き下げることを発表した。

特に、特別養護老人ホームの基本報酬は全体の引き下げを大きく上回る6%引き下げの厳しい内容となった。

同時に、介護職員に対しては月額12000円の処遇改善加算をして、賃上げにつなげるとしている。

しかし、この加算を含めたうえで、報酬全体が2.27%引き下げるといっているので、より良い介護と職員の処遇改善に逆行する内容になっている。

全国老人福祉協議会は、今回の介護報酬引き下げによって、1施設当たり年額1500万円程度の減収になり「現在、特養の3割近くが赤字であり、財務省案の6%介護報酬引き下げによって、約6割が赤字になると指摘。赤字施設は介護サービスの切り下げ

や人件費の削減などが余儀なくされる」との懸念を表明しているが、それは当然のことである。

また、認知症加算や中重度者ケア加算、在宅サービスの加算の新設なども盛り込まれているが、今回の介護報酬の引き下げは、まじめに介護にとりくむ事業者と介護職員の願いに逆行し「介護崩壊」を招く内容と言わざるを得ない。



編集後記

生まれて初めて骨折。松葉杖は不自由です。

年度末に向け、いろんなところで道路工事が行われています。

そんな工事で作られた窪みに足を取られて、転倒してしまいました。

最初は、捻挫程度と思っていましたが、病院に行くと骨折と診断されました。



今後、年齢も考え、いっそう気を付けたいと思います。

Relationship & Partnership
ビジネス総研
ビジネス総研株式会社
 福岡市博多区博多駅前4-33-11-702
 ☎092-409-4177 FAX092-409-4170
 Eメール kuma@b-souken.com
<http://www.b-souken.com>

